From East
フロム　イースト
－共生地域創造財団ニュースレター－
2024.2　No.22
●宮城本部事務所
仙台市青葉区二日町6-6 2F
TEL：022-796-7789
公益財団法人 共生地域創造財団

２０２４年１月１日能登半島地震支援報告

２０２４年１月１日16時10分　能登半島において、最大震度7を観測し、犠牲者240人を超える大きな災害が起きました。
当財団は、1月8日より、金沢市内のキリスト教会を拠点とし、支援活動を開始しました。
まず、協力してくださった方々からの情報をもとに、高齢者、障碍者の施設への物資支援を行いました。しかし、大きな揺れと津波によって、道路は寸断され、金沢から輪島に行くのに片道7時間かかったこともありました。現地の方々は当初物資もなかなか届かず、ライフラインも途絶え、寒さも加わり、苦しい生活を余儀なくされ、不安な日々を送られたことと思います。
金沢市内のキリスト教会、北陸学院の協力を得ながら現地での支援が始まりました。グリーンコープと生活クラブから物資が次々と届き始めます。さらに、北九州の抱樸、浦河のベテルのスタッフが、ボランティアとして参加、力強いバックアップの元、物資を輪島市、能登町、穴水町、七尾市（下記地図参照）の高齢、障害者施設に運び始めたのです。必要なものは、日用品から食料品まで様々です。施設職員の方々は、泊まり込みで利用者さんの避難生活を支えていました。
今、震災から1か月半が過ぎ、避難所から自宅へ戻る方々が少しずつ増えています。
私たちの活動も、物資支援から、生活再建のお手伝いへと変化しつつあります。